

オイルステイン+ウレタン樹脂ワニス塗り(OS+UC)

1. 適用範囲

工事名：  
 工事場所：  
 施工業者：  
 塗装業者：  
 特約店名：

2. 材料

VATON<sup>FX</sup> 各色 F☆☆☆☆ O01007  
 VATON<sup>FX</sup> フロアー（艶有り、半艶消、全艶消）F☆☆☆☆ O01009

3. 施工部位

内装木部

4. 工程

工程	種別		塗料その他	塗付け量 (kg/m <sup>2</sup> )	乾燥時間 (23℃)
	A種	B種	製品名	1液形	
素地ごしらえ	○(注)1		新設時：18.2.2による、改修時：7.2.2による	—	—
1	1回目塗り	VATON <sup>FX</sup> 各色		0.03	16時間以上
2	ふき取り	全面白木綿布片でふき取る。		—	
3	2回目塗り	VATON <sup>FX</sup> 各色		0.03	24時間以上
4	ふき取り	全面白木綿布片でふき取る。		—	
5	下塗り	○	○	VATON <sup>FX</sup> フロアー 艶有り 0.05 (0.08~0.10)	16時間以上
6	研磨紙ざり	○	○	研磨紙 P240~320	—
7	中塗り	○	—	VATON <sup>FX</sup> フロアー 艶有り 0.05 (0.08~0.10)	16時間以上
8	研磨紙ざり	○	—	研磨紙 P240~320	—
9	上塗り	○	○	VATON <sup>FX</sup> フロアー 各艶 0.05 (0.08~0.10)	—

(注) 1. 18.2.2 木部の素地ごしらえ、7.2.2 木部の下地調整の種別は、塗料その他の欄による。  
 2. 改修時、新規に塗装を行う場合は、7.2.2 木部の下地調整に代えて、7.3.2 木部の素地ごしらえを行う。

5. 注記

- 本仕様は、公共建築工事標準仕様書（平成31年度版）のオイルステイン塗り（OS）、公共建築工事標準仕様書（令和4年度版）ウレタン樹脂ワニス塗り（UC）に基づいた仕様です。
- 改修時、既存塗膜がある場合は表7.2.1 木部の下地調整のRA種（既存塗膜の全面除去）を適用して下さい。
- 上記塗布量は公共建築工事標準仕様書(平成31年度版)のオイルステイン塗り、公共建築工事標準仕様書(令和4年度版)ウレタン樹脂ワニス塗り（UC）の塗付け量です。  
 床面に塗装する場合、( )内の塗付け量を推奨します。また、滑り止めが必要な場合は艶有りを推奨します。
- VATON<sup>FX</sup>は原液で使用して下さい。VATON<sup>FX</sup>フロアーは基本的に原液使用になりますが、希釈される場合は専用希釈液を使用して下さい。
- 乾燥・塗り重ね時間は、温度・湿度等の条件により異なります。5℃以下や多湿時の塗装は避けて下さい。
- 使用したウエス等は自然発火の恐れがありますので、破棄するまで水に浸す等適切に処理して下さい。
- 艶消し仕上げの場合は VATON<sup>FX</sup> フロアー 半艶消または全艶消を使用して下さい。
- 製品詳細は、製品カタログやSDS等を参照して下さい。